(4)



訓練スローガン「津波くる 近所にひと声 さあ避難」

1月27日(日)午前10時 津波避難訓練

市は、1月27日(日)の午前10時~正午に「にしのみや津波ひなん訓練」を実施します。この訓練は、今後危惧されている南海トラフ巨大地震の 発生とその後に襲来する津波を想定して行うものです。市民一人ひとりが地震や津波から自分たちの命を守るためにこの訓練に参加し、適切な避 難の方法を考え、いざというときに迅速に行動できるようにしましょう。詳しくは市のホームページからも見ることができます。



を発表

▼正午

訓練終了

▼午前10時

▼午前10時3分

▼午前11時半

もとに設定しています

小松校区自主防災会会長

平成 25 年 1 月 27 日(日)

南海トラフ巨大地震が発生(震度6弱)

「兵庫県瀬戸内海沿岸」に大津波警報

西宮市沿岸に津波第一波(5 ㍍)が到達

※平成 24 年 8 月 29 日に内閣府が発表した

「南海トラフ巨大地震に関する被害想定」を

今回の訓練を実施するにあたって、地域で防災

昨年行われた防災講演会の講

師である群馬大学大学院教授・

片田敏孝さん(「釜石の奇跡」の

立役者)は、住民が「*防災は行

政がするもの、と思い込み、行

政からの情報や指示を待ってい

ると、避難が遅れる」と指摘さ

れ、「防災は本来 *いかにして人

を死なせないか、を目的にすべ

き。その対策は、自らの命は自分

に取り組んでおられる小松校区自主防災会会長

樋口俊次さんにお話しを伺いました。







午前10時

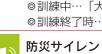
▶全市民が対象

災害発生時、さまざまな状況下にいる市民に対し、下 表の手段・メディアを用いて、緊急情報を伝達します。

情報伝達手段と主な訓練内容



防災スピーカー(市内全域) (午前10時前から正午まで計15回程度 放送、内5回程度は市内一括放送) ◎開始前…訓練開始の事前案内 ◎開始(地震)時…「地震発生」放送 ◎訓練中…「大津波警報」ほか ◎訓練終了時…終了放送



防災サイレン(JR神戸線より南の地域) ◎防災スピーカー放送の合間に5回程度鳴動



災害等緊急情報メール配信システム 「にしのみや防災ネット」(登録者のみ) http://bosai.net/nishinomiya/ ◎開始前…訓練開始の事前案内 ◎開始(地震)時…「地震発生」メール ◎訓練中…「大津波警報」避難情報ほか ◎訓練終了時…終了メール



西宮市ホームページ「緊急・災害情報」 ◎開始(地震)時…地震発生のお知らせ ◎訓練中…「大津波警報」避難情報ほか ◎訓練終了時…終了画面



さくら F M(78.7メガヘルツ)

◎防災スピーカーの放送内容を緊急割り込み放送 ◎訓練状況の中継など訓練の特別番組を放送



◎地震発生・大津波警報の発表や避難の呼びかけ 津波避難ビルの訓練状況などを発信

▶全市民が対象

午前10時~10時3分

地震による人的被害の多くは、揺れによる家具 などの転倒、落下物などによる負傷です。 午前10時になったら、下記のように「地震発 生時に命を守るための基本的な安全行動ーシェイ クアウト」を約3分間行ってください。

※シェイクアウト… 2008年にアメリカで始まった、 地震発生時に瞬時に身を守る行動ができるようにする

命を守るための

- 姿勢を低く!
- 体・頭を守って!



午前10時3分~11時半

▶ JR神戸線より南地域の市民が対象

3-1 津波による浸水の可能性が低いと されるJR神戸線より北まで避難するの が困難な場合、一時的な緊急逃げ込み先 となる津波避難ビルをマップ(1月上旬 に対象者に配布)で確認したり、実際に避 難して、距離感や所要時間を体感する訓 練です。 ※申込不要、当日自由参加



訓練の流れ

- 1 個人や家族で、近くの津波避難ビルの「位置」、「収容可能人数」、 「避難可能箇所」を確認します(津波避難ビルには看板=下記事 参照=が設置してあります)
- ※原則、自宅等から標高の高い(北側の)場所にある津波避難ビルを確認 しましょう
- ② 避難経路や所要時間、途中の危険箇所などを確認します
- ※津波避難ビルは収容できる人数に限りがあるため、入りきれないこと も想定し、可能な限り複数の津波避難ビルを確認しましょう
- ③ 津波避難ビルには受付を設置し、職員が待機しています。参加者 は受付でアンケートにご協力お願いします

●スタンプラリー●

この訓練では、スタンプラリーを行います。各津波避難ビルの 受付で職員からスタンプを押してもらいます。スタンプが3コ集 まれば、防災グッズをプレゼントします(無くなり次第終了)。

3-2 JR神戸線までの距離感や所要時間 を個人や家族、地域単位で行動し体感すると ともに、途中の津波避難ビルや危険箇所など を確認しながらゴール地点を目指します。

この訓練への参加者は事前の申込が必要で す。申込方法など問合せは地域防災啓発課 $(0798 \cdot 35 \cdot 3092) \land$





次の会場(6カ所)では、午前10時~正午に炊き出し訓練や応急手当指 導、防災講演会などさまざまなイベントを開催します。訓練に参加しない 人も見学・参加できます。ぜひお越しください。



- ■二見公園
- ■安井小学校
- ■武庫川女子 大学甲子園
- ■深津小学校 会館
- ▶防災講演会「津波から命を守る~津波災害死ゼロを目指して」 午前10時半、11時、11時半から夙川公民館で。講師はひょうご防災特別 推進員・岸本正さん

▶防災講演会「災害時の救助活動~市民の皆さんのやるべき事」 午前10時半、11時、11時半から武庫川女子大学甲子園会館で。講師は兵 庫医科大学病院救命救急センター長・小谷穣治さん

▶注意事項…今回の訓練では、市が管理する公共施設の津波避難ビルのみ(一部を除く)、中に入ることができます。マンションなどの津波避難ビルは所有 者や住民の善意によって指定していますので、「緊急時」は避難できますが、今回のように「平常時」に実施する訓練では、中に入ることができません

自らの命は自分で守る

で守る自助の必要性を前面に出すべきだ、」と結んで

おられました。私はこの言葉に大変共感しました。

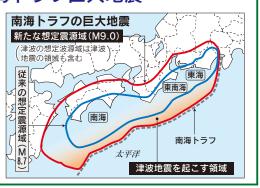
小松校区自主防災会としては、1人でも災害によ る死者を減らすため、平成23年から行政の指導の もと、自然災害を想定した防災マップの作成を始め ました。各自治会長が先頭に立って、子どもたちと 一緒に町内の細部までまち歩きをして、①安全な避 難経路、②地域の集合場所、③地域の防災関係施 設、④防災に役立つ場所などの確認作業をしながら 作っていきました。完成した防災マップは各家庭に 配布しています。

自主防災会の集まりは平日に行うため、参加者の 年代が偏ってしまうのが現状です。これからは若い 世代の人たちにも、地域防災により興味を持って、 積極的に参加してもらいたいですね。

っていますか?~南海トラフ巨大地震

Q. 南海トラフとは?

A. 静岡県沖から九州沖に延びる水深4000 **添級の海底のくぼみ。南海トラフ沿いではこれま** でに約100年~150年周期で東海、東南海、 南海の各地震が発生しています。 内閣府の想定 図 2000 では、最大クラスの地震(マグニチュード9.0) が発生した場合、西宮市に最大5年の津波が90分 ~110分後に到達するとされています。





TSUNAMI ESCAPE BUILDING 収容可能人数;約100人 **運搬可能箇所**; 3F以上の廊下部

この看板が目印

津

波 避 難 ビ

外国人市民の皆さんへ

津波避難訓練情報を下記ホームページサイトで多言語で紹介しています。

To foreign citizens

Please check the detailed multilanguage information about the Tsunami Evacuation Drill on the site below.

http://www.nishi.or.jp/homepage/tsunami/multilanguage.html



災害対策課(0798・35・3626) ※訓練当日のみ(0798・35・3456)

